

# じっくり、ゆっくり、休まずに

阪神淡路大震災から20年が経ちました。地震による家屋の倒壊、火災、家具などの下敷きとなったりして、不幸にも6,434人の尊い人命が奪われました。また、東日本大震災での被災者の多くは、未だに仮設住宅で暮らしています。私たちは、これらの災害を教訓として、自らの減災対策に生かさねばなりません。



大分県では、この度、地震体験車を更新し、市町村・消防本部に貸出して運用を始めました。地震体験車「コレシラダ」は震度2から7までを体験できます。大分県に大きな被害をもたらすことが想定されている南海トラフ地震や別府湾地震、周防灘地震などを緊急地震速報と運動して体験することもできます。防災訓練・防災教育に合わせてご利用いただくと効果的です。詳しい利用方法は、大分県のホームページをご覧ください。

## 地域の防災力向上を支援します



自主防災組織活性化支援センター 開所式

自主防災組織活性化支援センターの開所式

平成二十六年四月、大分県と県内十八市町村で自主防災組織・防災士の活動を支援することを目的に「大分県自主防災組織活性化支援センター」が開設されました。センターでは、防災士養成研修、防災士スキルアップ研修、自主防災活動に関する相談、情報提供などを行っています。運営は大分県防災活動支援センターに委託しています。地域での防災講話、防災訓練や、自主防災組織の活動などについてお気軽にご相談下さい。



大分県児童育成クラブ指導員会が、被災時の災害対応について、ワールド・カフェ方式で研修しました。



佐伯市防災士がスキルアップ研修で避難所の開設と運営体制について、ワークショップを取り組みました。



豊後大野市女性防災士が災害時の非常食のメニュー、調理方法について研修しました。

## 県内の防災活動の記録



- ①日田町防災士が家具の固定実習
- ②大分市長浜1丁目がMAP作りDIG
- ③豊後高田市志手町3区のDIG
- ④臼杵市女性防災士の発足式
- ⑤中部総合防災訓練で救出訓練
- ⑥津久見市生活改善グループの非常食の調理研修(講師は立松先生)
- ⑦東北被災地の復興状況を合同視察。防災活動支援センターの呼びかけで佐伯市、津久見市、大分市の防災担当者も参加。

### 大分県自主防災組織活性化支援センター

#### 最近の活動状況

- 11月**
- 1日(土・日) 豊後大野市防災士養成研修
  - 5日(水) 臼杵市下江防災会列車登壇訓練
  - 5日(水) 宇佐市防災士スキルアップ研修
  - 12日(水) 大分県中部総合防災訓練
  - 15日(土・日) 別府市防災士養成研修
  - 29日(土・日) 佐伯市防災士養成研修
- 12月**
- 6日(土)・7日(日) 別府市防災士スキルアップ研修
  - 14日(日) 豊後大野市女性防災士非常食研修会
- 1月**
- 18日(日) 佐伯市防災士スキルアップ研修
  - 24日(土) 大分県防災士活動推進大会
  - 24日(土・日) 大分市防災士養成研修
- 2月**
- 8日(日) 臼杵市防災士スキルアップ研修
  - 15日(日) 豊後大野市防災士スキルアップ研修
  - 15日(日) 日田町防災士スキルアップ研修

地域での活動の報告や予定などの情報をセンターまでお寄せ下さい。メーリングリストで皆様にご紹介し、写真なども添えていただくとホームページに掲載いたします。



### 防災活動の情報

大分県メーリングリストに登録をしましょう！

右上のQRコードを携帯、スマホで読み取りホームページにアクセスし、登録して下さい。活動紹介などの情報を受取れます。

大分県自主防災組織活性化支援センター  
減災おおいだ第1号  
編集者 (特) 大分県防災活動支援センター  
理事長 廣瀬 一策

発行元 大分県自主防災組織活性化支援センター  
事務局長 大分市羽田 234-17  
連絡先 097-576-8611  
Web <http://oita-bousai.or.jp/>